

## 日本赤十字社広島県支部「赤十字支援マーク」使用要綱

(目的)

**第1条** 本要綱は、日本赤十字社広島県支部及び同支部管内赤十字施設（以下「広島県支部」という。）の資金又は活動を継続的に支援する法人・団体（以下「法人等」という。）が、「赤十字支援マーク」（以下「支援マーク」という。）を使用し、赤十字を支援する事実を公に示すことに関して、必要な事項を定める。

(支援マークの図案等)

**第2条** 支援マークの図案等は別表1のとおりとし、同禁止事項は別表2のとおりとする。

2 法人等は図案の修正を行わない。支援マークの大きさを変更する場合は、別表1の図案・比率のままで拡大・縮小を行う。縮小は、文字が読める程度の大きさまでとする。

3 既定の図案の表現で対応できない場合は、個別に協議し、日本赤十字社が妥当と認める図案とする。

(使用対象法人等)

**第3条** 支援マークを使用するのは、日本赤十字社広島県支部に対し継続的に支援を行う、以下の(1)、(2)のいずれにも該当する法人等（個人を除く。）とする。

(1) 支援内容を予め明らかにし、1年に1件以上の支援を行うこと。

(2) 支援内容は、活動資金への協力（寄付）のほか、物品や労務の提供等を含む。

2 以下のいずれかに該当する法人等は支援マーク使用の対象としない。

(1) 健康に悪影響を及ぼすものとして公に認知されている製品の製造若しくは販売をその企業の基幹事業としている。

(2) 企業活動を通じて、武力紛争、自然破壊、公害等に大きな影響を与えている。

(3) 広島県暴力団排除条例（平成22年12月27日広島県条例第37号）の適用を受ける団体等。

(4) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年7月10日法律第122号）の第2条5項に規定された営業を行っている。

(5) 法令等に抵触する活動、又は公序良俗に反する事業活動を行っている。

(6) その他、赤十字の基本原則に反する活動を行っている。

(支援マークの使用範囲)

**第4条** 支援マークは、商品、印刷物等及び広告媒体に貼付又は掲載して使用することができる。

2 以下に該当する商品、印刷物、サービス等（以下「商品等」という。）に支援マークを使用することは認められない。

(1) 商品等の責任所在（製造元、販売元等）が明記されていないもの。

(2) 商品等の内容を保証するような文言との併用。

(3) 内容が虚偽又は不明確なもの。

(4) 武器や健康を害する商品等。

- (5) 公序良俗に反する商品等。
  - (6) 政治活動又は宗教活動に関するもの。
  - (7) 個人、団体等の意見広告を内容とするもの。
  - (8) その他、広島県支部が適当でないと認めるもの。
- 3 支援マークの使用地域は、日本国内とする。

(責任の範囲)

**第5条** 広島県支部は、支援マークが用いられる商品等、広告、及び広報媒体に関する一切の責任を負わない。

(使用手続き)

**第6条** 支援マークの使用を希望する法人等は、支援マーク使用申込書(様式1)に必要な事項を記入の上、広島県支部に提出する。

- 2 広島県支部において支援マークの使用が適切であると認めた場合、使用する法人等と広島県支部との間で「赤十字支援マークの使用に関する協定書」(様式2)を取り交わし、その内容に沿って法人等は認められた図案の支援マークを使用する。

(使用期間)

**第7条** 支援マークの使用期間は原則として3年以内とし、1年間は使用期間を延長することができる。その場合以外は改めて協定書を取り交わす。

- (1) 広報・広告媒体等の場合は、使用期限日をもって掲載・掲示等を終了する。
- (2) 商品に貼付する場合は、使用期限日をもって製造を終了する。
- (3) 印刷物に掲載する場合は、使用期限日をもって配布を終了する。
- (4) 支援マーク使用法人等からの申し出時点から、遡る1年以内に支援の実績があり、協定書の内容が履行されている場合は、(様式3)及び(様式4)の取り交わしに基づき、支援マークの使用期間を1年間延長することができる。

(支援状況等の公表)

**第8条** 広島県支部及び法人等は、それぞれの媒体を通じ、支援マークの使用状況及び広島県支部への支援内容・状況について、各々公表する。

(報告)

**第9条** 支援マークを使用する法人等は、赤十字支援マーク使用状況及び赤十字支援状況について、広島県支部から報告依頼があれば、(様式5)をもってすみやかに報告する。

(協定の解除)

**第10条** 以下の事項が生じた場合は、協定を解除できるものとする。

- (1) 広島県支部又は法人等の事由により協定の履行が不可能になった場合、若しくは、法人等が協定書に違反した場合。
- (2) 法人等が、第3条の2に該当すると判明した場合及び第4条の2に該当した場合。

- 2 法人等の事由による場合は、(様式6)により、法人等から広島県支部に申し出る。その場合以外は、(様式7)により、広島県支部から法人等に通知を行う。その場合、法人等は支援マークの使用を直ちに中止する。
- 3 協定を解除する場合、支援マークを使用した商品在庫の取扱いについて、広島県支部及び法人等の双方で協議する。

(その他)

- 第11条** この要綱に定めのない事項、又は要綱の解釈に疑義が生じた場合は、広島県支部と法人等は誠意をもって協議を行い解決に努める。
- 2 本要綱に定めるもののほか、支援マークの使用について必要な事項は別に定める。

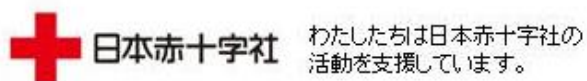
**附 則** (平成29年2月17日広支組第67号)

この要綱は、平成29年3月1日から施行する。

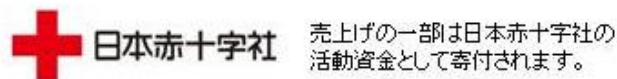
「赤十字支援マーク」の図案等

1 図案

(1)



(2)



(3)



わたしたちは日本赤十字社の活動を支援しています。

(4)



売上げの一部は日本赤十字社の活動資金として寄付されます。

(5)



日本赤十字社

わたしたちは日本赤十字社の活動を支援しています。

(6)



日本赤十字社

売上げの一部は日本赤十字社の活動資金として寄付されます。

(7)



日本赤十字社

わたしたちは日本赤十字社の活動を支援しています。

(8)

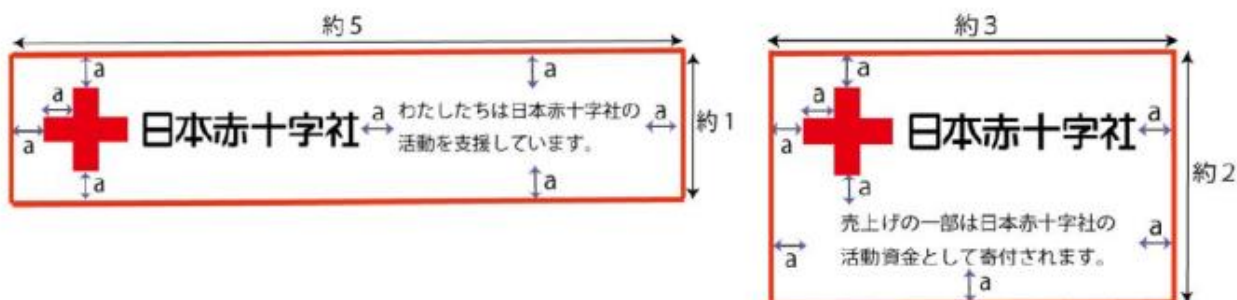


日本赤十字社

売上げの一部は日本赤十字社の活動資金として寄付されます。

2 赤十字支援マークの保護域 (余白・アイソレーション)

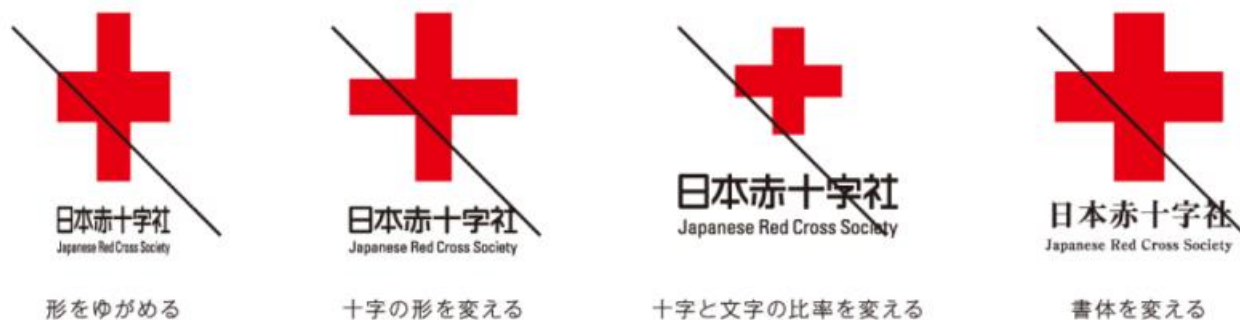
赤十字マークの象徴性・視認性を高めるため、赤十字支援マークの周囲に十分な余白を確保します。所定の余白の中(下図の赤枠内)には、他の文字、記号、色等を入れないでください。



※日本赤十字社広島県支部が提供するデータを加工せずに、拡大・縮小してご使用ください。

「赤十字支援マーク」の図案等に対する禁止事項

1 図案に対する禁止事項

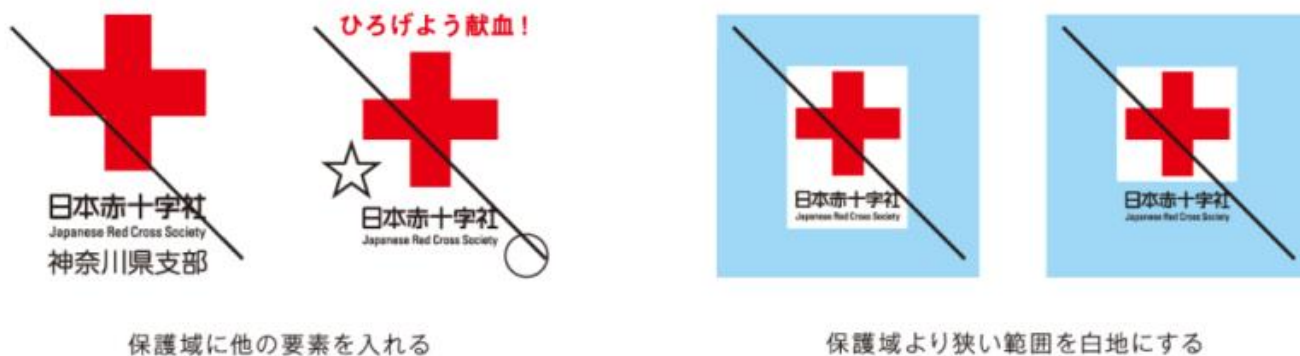


2  
カラー  
に  
対  
す

る禁止事項



3 シンボルマークの保護域（アイソレーション）に対する禁止事項



(様式1)

年 月 日

「赤十字支援マーク」使用申込書

日本赤十字社広島県支部

支部長 ○ ○ ○ ○ 様

法人名称 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

次のとおり赤十字支援マークの使用を申し込みます。

法人等の情報	資本金（企業のみ）： _____ 設立年月日： _____ 法人（会社等）概要等の添付： <input type="checkbox"/> あり（原則添付） <input type="checkbox"/> なし 所在地： 〒 _____
赤十字支援の具体的内容、 時期・頻度等	（例：毎年〇月に活動資金として協力）
使用を希望する 支援マーク	（希望する番号に○を付す） 別表1の（1）、（2）、（3）、（4）、（5）、（6）、（7）、（8）
支援 マーク の 使用 方法	掲載商品 （商品への掲載イメージを添付） 商品： _____（販売地域： _____） 掲載期間： _____年 月 日～ _____年 月 日
	掲載媒体 （媒体への掲載イメージを添付） ① _____ ② _____ [WEBサイトの場合 URL（ _____）] 掲載期間： _____年 月 日～ _____年 月 日 配布・使用地域： _____
社名使用等の 有 無	社名使用： <input type="checkbox"/> あり（掲載媒体： _____） <input type="checkbox"/> なし ホームページへのリンク： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし バナーの使用： <input type="checkbox"/> あり（ <input type="checkbox"/> ロゴマーク <input type="checkbox"/> 支援マーク） <input type="checkbox"/> なし（本文からリンク） 掲載場所： <input type="checkbox"/> トップページ <input type="checkbox"/> 2階層目以降 <input type="checkbox"/> その他（ _____）
支援実績の公表の 方法・時期	
連絡先	部署名： _____ 担当者： _____ 電話番号： _____ F A X： _____ メールアドレス： _____

(甲) 住 所 広島市中区千田町2丁目5番64号  
氏 名 日本赤十字社広島県支部 支部長 ○ ○ ○ ○ 印

(乙) 住 所 (所在地)  
氏 名 (法人等名称及び代表者名) 印

上記日本赤十字社広島県支部（以下「甲」という。）と〇〇株式会社（以下「乙」という。）とは、日本赤十字社広島県支部「赤十字支援マーク」使用要綱（以下「要綱」という。）に基づき、甲の赤十字支援マーク（以下「支援マーク」という。）の使用に関して、次のとおり協定を締結する。

甲と乙とは本書を2通作成し、それぞれ記名押印の上、その1通を保有する。

### 1 支援内容

乙は、以下の内容で甲の活動を支援する。

- (1) (支援内容、時期・頻度を具体的に記載)
- (2) (入金口座、入金・納品時期等を具体的に記載)

### 2 赤十字支援マークの図案、使用方法、使用期間及び使用地域

乙は、以下の範囲において赤十字支援マークを使用する。

- (1) 赤十字支援マークは、広告・広報媒体（「広告・広報媒体名」）に別添〇のとおり掲載する。使用期間は、平成〇年〇月〇日から平成〇年〇月〇日までとする。
- (2) 赤十字支援マークは、(商品名)に別添〇のとおり貼付する。使用期間は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日製造分までとする。(商品貼付がある場合)
- (3) 赤十字支援マークの使用期間については、要綱第7条に基づき、1年間延長できるものとする。
- (4) 甲は、上記(1)の広告・広報媒体及び(2)の商品に関する一切の責任を負わない。
- (5) 支援マークの使用地域は、日本国内（地域を限定する場合は具体的な都道府県名）とする。

### 3 その他

上記以外の事項については、要綱の内容に基づくこととし、疑義が生じた場合は、甲乙誠意をもって協議を行い解決に努める。

日本赤十字社広島県支部

支部長 ○ ○ ○ ○ 様

法人名称

代表者名

赤十字支援マークの使用期間の延長について

〇〇年〇〇月〇〇日付「赤十字支援マークの使用に関する協定書」により使用していた「赤十字支援マーク」について、要綱第7条に基づき下記のとおり試用期間の延長について申し出ます。

記

1 協定書における支援マークの使用期間

- (1) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで
- (2) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日製造分まで（商品添付がある場合）

2 延長を希望する使用期間

- (1) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで
- (2) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日製造分まで（商品添付がある場合）

3 延長を希望する理由

4 本件についての担当部署

部署名： \_\_\_\_\_ 担当者： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

F A X： \_\_\_\_\_

メールアドレス： \_\_\_\_\_



年 月 日

(法人名称)

(代表者名) 様

日本赤十字社広島県支部

支部長 ○ ○ ○ ○ 印

赤十字支援マークの使用期間の延長について

〇〇年〇〇月〇〇日付文書により申し出があった「赤十字支援マーク」の使用期間の延長について、要綱第7条に基づき下記のとおり了承します。

記

1 〇〇年〇〇月〇〇日付協定書における支援マークの使用期間

(1) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

(2) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日製造分まで (商品添付がある場合)

2 延長を了承する使用期間

(1) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

(2) 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日製造分まで (商品添付がある場合)

3 問合せ先 (担当部署)

日本赤十字社広島県支部 組織振興課

〒730-0052

広島県広島市中区千田町2丁目5番64号

TEL: 082-545-5011 (直通)

082-241-8811 (代表)

FAX: 082-240-2741

メールアドレス: soshiki@hiroshima.jrc.or.jp

年 月 日

## 赤十字支援マーク使用状況報告書

日本赤十字社広島県支部

支部長 ○ ○ ○ ○ 様

法人名称 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

赤十字支援マーク使用状況について、下記のとおり報告します。

## 記

協 定 書	締結日： 年 月 日 赤十字支援マーク使用期間： 年 月 日～ 年 月 日 (延長： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし)
支援マーク 使用実績	1 商品への掲載 (写真等を添付) 商品： ① _____ ② _____ 掲載期間： 年 月 日～ 年 月 日 販売地域： _____ 2 媒体への掲載 (複写等を添付、WEBサイトの場合はURLも記載) ① _____ (http:// _____ ) ② _____ (http:// _____ ) 掲載期間： 年 月 日～ 年 月 日 配布・使用地域： _____
ホームページの リンク	日本赤十字社広島県支部ホームページへのリンク： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (http:// _____ ) (ページを添付)
社名使用	媒体での社名 (日本赤十字社広島県支部) 使用： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 私用媒体 ( _____ ) (複写等を添付)
担当連絡者	部署名： _____ 氏名： _____ TEL： _____ E-mail： _____

【問合せ先】 日本赤十字社広島県支部 組織振興課

〒730-0052 広島県広島市中区千田町2丁目5番64号

TEL：082-545-5011 FAX：082-240-2741

E-mail：soshiki@hiroshima.jrc.or.jp

日本赤十字社広島県支部

支部長 ○ ○ ○ ○ 様

法人名称

代表者名

赤十字支援マークの使用に関する協定の解除について

〇〇年〇〇月〇〇日付「赤十字支援マークの使用に関する協定書」により使用していた「赤十字支援マーク」について、要綱第10条に基づき下記のとおり協定を解除いたしたく申し出ます。

記

1 協定の解除及び支援マークの使用停止年月日

〇〇年 月 日

2 事由

3 在庫の取扱いについての考え方（該当する場合のみ記載）

年 月 日

(法人名称)

(代表者名) 様

日本赤十字社広島県支部

支部長 ○ ○ ○ ○ 印

赤十字支援マークの使用期間の延長について

〇〇年〇〇月〇〇日付「赤十字支援マークの使用に関する協定書」により使用を認めていた「赤十字支援マーク」について、要綱第10条に基づき下記のとおり協定を解除し、使用を停止します。

記

1 協定の解除及び使用停止年月日

〇〇年 月 日

2 事 由

協定期限の超過

使用期限：〇〇年〇月〇日

協定内容の不履行

該当条項：協定書第〇条

内 容：

貴社（団体）の申し出による（〇〇年 月 付文書）

要綱第3条の2に該当

要綱第4条の2に該当

3 在庫の取扱（該当する場合のみ記載）

在庫を含む一切の使用を認めない

以下の範囲において、在庫の使用を認める

使用範囲：